

2023 年度優秀学生表彰受賞者の研究紹介

東北学院大学
大学院工学研究科
電気工学専攻
森田 大貴

【研究紹介】

この度は、電子情報通信学会東北支部優秀学生賞に選出いただきまして、誠にありがとうございます。私を推薦して下さった指導教員ならびに審査委員の方々に心から感謝申し上げます。

私は、ヒトの脳活動を計測できる脳波計を用いたストレスの定量化について研究をしました。近年では、実験だけでなく日常的に生体情報の記録と活用が進められており、より客観的な指標を用いたストレス測定が試みられています。そこで本研究では、実環境下を想定し、簡易脳波計を用いて多人数を同時に同一環境下で測定し、脳波を用いたストレス測定について検討しました。研究の結果、ワーキングメモリへの負荷の度合いによって増加する脳波の特徴が得られたため、特定の作業においてストレス判別の可能性を見出しました。

学会発表は、大学院1年生で1回、大学院2年生で3回の計4回参加しました。学会発表では、始めは自分の研究成果に自信がなくて、緊張していましたが、発表を重ねるごとに発表の仕方を覚えていき、大学院2年生の発表では自信を持って発表できたと感じています。今後も、培ってきた電子情報通信の応用的な技術を活用して、社会や研究分野に貢献できる人材になりたいと思います。

最後になりますが、金研究室で3年間研究できましたのも、私を指導して下さり、活発な議論にご協力していただいた指導教員である金義鎮先生のお蔭様であり、感謝申し上げます。また、研究に関して助言を下さった加藤和夫先生、並びに研究を手伝ってくれた金研究室の同期・後輩に心から感謝申し上げます。そして、大学・大学院生の期間において私を応援してくれた家族にも感謝申し上げます。